



Service Pack-3 で 2014 年まで延長サポート

- WindowsXP は2001年に発売されて以来その安定性に人気があり企業内ネットワークではいまだに大量に使われているが、VISTAに続いて7が発売され、MICROSOFT社のメインストリームサポートと呼ばれるサポート期間は2009年4月で終了している。しかし、引き続いて「延長サポート」は2014年8月までは提供されセキュリティ更新プログラムやそれ以外の更新が行われている。ただ2014年8月が過ぎても十分使用はできる。アップデート機能はこれまでどおり有効にしておくことが大切である。
- XP の Service Pack(SP)は SP3 が最新バージョンであり SP2を使用されている方は、できるだけ早くバージョンアップしておかれると良い。
- 現在のシステムのバージョンを確認しよう。
 - ① マイコンピュターを右クリックしメニューからプロパティを選択し全般のタブで現在のシステム構成が確認できる。



- ② もし SP-2 の場合は Windows Update から自動更新を有効にして、デスクトップ右下の通知領域に**更新の準備ができましたと表示**されたときにバルーンをクリックしてアップデートを実行しよう。
- ③ または Google などから SP3 で検索するとダウンロードサイトがすぐに見つかるのでそのサイトからダウンロードすればよい。

